



学校だより 青い鳥

令和元年度 9月号
さいたま市立上落合小学校
令和元年 8月27日作成

学校教育目標 あかるく なかよく たくましく

さいたま市中央区上落合4-14-24 TEL 852-5381
<http://kamiochiai-e.saitama-city.ed.jp/> E-mail:kamiochiai-e@saitama-city.ed.jp



「顔にもペンキ」 ～あっ！『かみっぴ』も登場！～

校長 かみこ たかし 金子 宜史

8月20日から23日の4日間、私たち教職員は、2学期、少しでもきれいな環境で子どもたちを迎え入れようと職員作業を行いました。伝統ある学校ですので、手を入れる箇所も多いのが現実ですが、教職員のチームワークとフットワークで、計画した職員作業を終えることができました。

主だった作業は、まず、トイレ清掃です。各トイレに教職員がチームになって分かれ、徹底的に便器や床等を磨きあげました。つぎに、教科等の備品の整理作業です。授業で使用する教材や用具が安全に使用できるか確認しました。そして、フェンスや門扉等のペンキ塗りです。上落合小は、子どもも大人も「明るい」学校ですが、フェンスや門扉に錆が出ており、その明るさが少々沈んで見えておりました。フェンスをきれいにする理由には、もう一つ、そのフェンスに上落合らしいイラストを登場させることでした。イラストは、3年前の開校90周年の際、児童の記念事業で生まれた記念キャラクター『かみっぴ』です。後援会長さんに『かみっぴ』登場の計画をお話したところ、それは、おもしろいと、自ら図面を起こし、描くよりシールにした方が形も正確なることを助言いただきました。最終的には『かみっぴ』シール作成の手配までしていただきました。シールを作成してくださったのは、開校90周年記念副実行委員長の元PTA会長さんでした。

ペンキを塗る箇所は大変長い距離でしたが、教職員は、手や顔、服までペンキだらけにしながらかも、きれいに仕上げてくださいました。暑い日が続きましたが、職員作業終了後の教職員の表情は、とても明るく爽やかな表情でした。それは、間もなく児童が登校してくる喜びの表情でもありました。

フェンスのイラストは、正面から見ても何の絵だか分かりません。しかし、斜めから見ると元気な『かみっぴ』が登場します。お近くにお越しの際はぜひご覧いただければと思います。

夏休み中は、地域の行事等「北与野盆踊り」「納涼映画会」「星空観望会」「花火大会」に参加し、多くの子どもたちに会い、元気なあいさつをもらいました。先ほどのシールの件とも重なりますが、学校や子どもたちは、保護者や地域、様々な方々に支えられ、見守られていることを改めて実感します。ありがとうございます。

さて、1学期の終業式に、私は、子どもたちへアメリカの教育学者のドロシー・ロー・ノルト氏を作った『いちばんたいせつなこと』という本を紹介し、以下の16の「大切なこと」を夏休みの大きな目標にしてほしいと話をしました。「1 順番を守ること」「2 自分の役割を果たすこと」「3 人の役に立つこと」「4 やると言ったことはやること」「5 人と一緒にいる時間を大切にすること」「6 ルールを守ること」「7 自分にできることだけを約束すること」「8 やり始めたことは最後までやりとげること」「9 本当のことを話すこと」「10 家族を思う気持ちを伝えること」「11 間違いや失敗から学ぶこと」「12 人の過ちは許してあげること」「13 正しいことをすること」「14 自分の体を大切に、体によいことを実行すること」「15 最高の自分になるためのことは惜しまずやること」「16 自然の美しい世界をじっくり見つめること」でした。夏休みだけでなく、今後もステキな自分になるために取り組んでほしいと思います。

『いちばんたいせつなこと』のプリントは、子どもたちに配布しております。記入できた児童は、校長室に届けてくださいね。

学期のスタートは、生活リズムが整わず、気持ちの面でも不安定になる傾向があります。お子様のことで心配されることがありましたら、些細なことでも担任等にご相談ください。